

【総評】

今回の試験は、特に午後試験が素直で解きやすかった印象です。午前試験では、過去に同区分で出題された問題が目立ちました。全体的に易しいというわけではありませんが、過去問題演習の効果は得やすかったのではないのでしょうか。一方、午後試験のストラテジ系・マネジメント系では、解答に迷う問題が散見されました。選択する問題によっては、答えが見つからず迷ってしまった受験者もいたことでしょう。全体的には、標準的な難易度と評価します。

【午前】

前回(令和5年度春期)の午前試験では、見たことのあるテーマが少なく難しかったという特徴がありました。これは過去問題の流用が少なく、難解な新規テーマが多かったことが影響したと考えられます。

今回の午前試験では、応用情報技術者試験で過去に出題された問題の流用数が増えており、前回の試験と比べて見たことがあるテーマが増えたように感じられました。特に平成29年～令和元年の問題が多かったため、このあたりの問題を解いた方は、過去問題演習の効果を実感できたのではないのでしょうか。新規テーマについても、出題数が前回より減少したことに加え、語感や消去法などで解答を特定できる問題が多かったように感じられます。従来の新規テーマの出題数を考慮すると若干多く感じられますが、前回の試験と比べれば減少しています。今後は、この程度の新規テーマ数が標準的になっていくのかもしれませんが。

(主な新規テーマ)

- | | | |
|--------------------|------------------------------|--------------|
| ・主成分分析 | ・ヘテロジニアスマルチプロセッサ | ・ユニファイドメモリ方式 |
| ・MOS トランジスタ | ・IaC(Infrastructure as Code) | ・アイコンの習得性 |
| ・ローコード開発 | ・アジャイルソフトウェア開発宣言 | ・バックキャストینگ |
| ・JIS X 0166 : 2021 | ・パーミッションマーケティング | ・マシンビジョン |
| ・レジリエンス | ・コンティンジェンシー理論 | ・匿名加工情報 |

前回の試験よりは解きやすいものの、午前試験全体としては決して易しくはありません。稼働率の計算ではフェールオーバーに要する時間を考慮する必要があったり、タスクスケジューリングでは周回タスクの概念が登場したりと、既存のテーマであっても解答を導きにくい問題が散見されました。また、過去に出題実績のある問題が多かったとはいえ、稀に出題されるようなテーマも多かったため、よく見る定番問題ばかりという印象ではありませんでした。

さらにプロジェクトマネジメントでは、PMBOK ガイド第7版が登場したことも印象的です。今回出題された問題は、過去問題の“第6版”という表記を“第7版”に書き換えただけのものでしたが、今後は PMBOK ガイド第7版の概念などが問われるかもしれません。

今回の試験は過去問題演習が効果的ではあったものの、新規テーマや難しい問題もそれなりに出題されていたので、難しく感じた方も多かったのではないのでしょうか。難易度としては標準的と評価します。

【午後】

午後試験の出題テーマは、次の通りです。

問題 番号	出題分野	テーマ
問 1	情報セキュリティ	電子メールのセキュリティ対策
問 2	経営戦略	バランススコアカードを用いたビジネス戦略策定
問 3	プログラミング	2 分探索木
問 4	システムアーキテクチャ	システム統合の方式設計
問 5	ネットワーク	メールサーバの構築
問 6	データベース	在庫管理システム
問 7	組込みシステム開発	トマトの自動収穫を行うロボット
問 8	情報システム開発	スレッド処理
問 9	プロジェクトマネジメント	新たな金融サービスを提供するシステム開発プロジェクト
問 10	サービスマネジメント	サービスレベル
問 11	システム監査	情報システムに係るコンティンジェンシー計画の実効性の監査

必須問題である問 1 の情報セキュリティでは、電子メールのセキュリティ対策がテーマとなっていました。ファイルを暗号化してメールで送信するとともに、別メールで復号パスワードを送信する現行の方式から S/MIME の利用を検討するという流れです。設問 2 以降では、S/MIME の知識はほとんど必要なく、基礎的なハイブリッド暗号方式や PKI の知識だけで解くことができます。午前レベルの知識があれば合格水準の正答率を得ることは難しくなく、易しい問題と評価できそうです。

問 1 以外にも、テクノロジ系では易しめの問題が目立ちました。特に問 4 のシステムアーキテクチャは、問題文の表で提示された 2 つのシステムの機能を整理するだけで解答を得ることができます。同様に問 6 のデータベースも、易しい問題でした。データモデルの設計が問題の大半を占め、処理内容と属性を見比べれば容易に解答を得ることができます。後半にウィンドウ関数と呼ばれる新しいテーマが出題されたものの、SQL の知識はほとんど必要ありません。BNF で提示された構文を読み解いて「どのキーワードを入れるべきか」を考えれば解答を得ることができるので、BNF さえ読めれば全問正解も難しくはないでしょう。

その一方で、ストラテジ系・マネジメント系では解答に悩む設問が散見されました。解答を作りやすく、時間のかかる問題が多かった印象です。

難易度は選択する問題によっても異なると予想されますが、必須問題である情報セキュリティの問題が易しかったことを考慮すると、ストラテジ系・マネジメント系を中心に選択した場合でも標準的な難易度といえるでしょう。テクノロジ系を中心に選択した場合は、易しめの難易度と評価できそうです。

以上